

政策コメンテーター報告(第4回)(意見照会期間:2015年8月18日~8月28日):キャシー松井 ゴールドマン・サックス証券株式会社マネージングディレクター

質問事項		選択式回答	記述式回答
<b>経済動向</b>			
1	<p>2015年8月下旬から9月上旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年5月下旬から6月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示ししているのをご参照ください。</p>	悪くなっている	<p>1)消費の低迷ならびに7月の消費者態度指数の2015年1月以来の低水準となる40.3への低下、2)中国向けおよび米国向けを中心とする輸出数量の伸び悩み。</p>
<b>デフレ脱却・経済再生を確実にするための取組</b>			
2 - 1	<p>(別紙5)の1.(1)のとおり、経済財政諮問会議ではデフレからの脱却、経済の好循環の拡大に向けた取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入ください。</p>	-	<p>1) 企業に賃上げを促すことが必要。ただし、非正規雇用が労働人口の約40%を占めるため、「同一労働・同一賃金」(オランダ・モデルなど)の促進に一段と力を入れるべきである。</p>
2 - 2	<p>また、(別紙5)の1.(2)のとおり、経済財政諮問会議では我が国経済の潜在的な成長力の強化について取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入をお願いいたします。</p>	-	<p>1) 女性の労働参加を奨励するため、a)国会は現在審議中の「女性活躍推進法案」の早期成立を目指すとともに、b)働き方に中立的な方向で税制や社会保障制度の改定をなるべく早期に実現して、既婚女性のフルタイム就業を妨げないようにするべきである。2) 訪日外国人旅行者は増加しているが、国内のインフラ設備の不足は依然深刻であり、その原因の一端には旅行業界の過剰な規制にあると思われる。規制緩和を進め、設備を充実させることによって、旅行者の選択の幅を広げ、より質の高い旅行サービスを提供が可能になる。3) 雇用の「ミスマッチ」解消に向けて、民間企業/教育機関/政府がさらなる措置を講じ、再訓練・再教育を支援すべきである。4) 規制緩和や優遇税制など、これまで以上に積極的な施策により対内直接投資を呼び込むことが必要である。</p>